

コース1 むかしの福井城をあるこう

お堀や石垣のあとをまわりながら、むかしのお城の大きさをたしかめよう。

START ▶▶▶ 1 舎人門

福井城の北にあった門だ。まわりに石垣やお堀も復原している。



2 養浩館庭園

お殿様の別邸だったおやしき。お庭がとてもきれいだ。



3 芝原上水

お城や町に水を運んだ、むかしの水道だ。今でも水路がのこっているところがある。



4 福井城天守

県庁とかわらないくらい高かったといわれる建物は火事でもなくなったけれど、石垣はそのまま残されているんだ。



5 結城秀康像

江戸時代で最初の福井のお殿様。福井城とその城下町をつくった人でもある。



6 内堀公園

お城の本丸をのぞむ場所につくられた、ながめのよい公園。結城秀康や福井城についての解説もある。



7 百間堀

(駅前商店街アーケード) JR福井駅前にはいまビルが並んでいるけれど、江戸時代にはとても大きなお堀があったんだ。その面影をここで見る事ができるよ。



8 柴田神社

福井城ができる前にあった「北ノ庄城」というお城のあとが残っている。



▶▶▶ GOAL

コース2 むかしの城下町をあるこう

いまでも残る城下町の地名をたどりながらあるいてみよう。

START ▶▶▶ 1 舎人門

福井城の通用門。ここを一步出たら城下町だ。



2 神明神社

お城のあった時代にも、その前からこの地につづいている由緒正しい神社。石でできていたむかしの九十九橋の一部も残っている。



3 柳町

福井城の柳門という門があったのでこの名前がついた。



4 呉服町

むかし京都までつながっていた「北陸道」という道がとおっていたところ。江戸時代からつづくお店が今でもあるんだ。



5 九十九橋

足羽川にかかっていた、半分が木、半分が石でできていた珍しい橋。



6 浜町

足羽川沿いの町。むかしは年中朝市がたっていたり、芝居小屋が開かれていたり、にぎやかだったみたいだ。



7 本町

城下でもっともにぎやかな町の1つだった。福井城の正面玄関・桜門の前にはきた町。



8 一乗町

一乗谷で栄えた朝倉氏が滅んだ後、柴田勝家によってつくられた「北ノ庄城」の城下町に、一乗谷からたくさんの人が移ってできた町。



▶▶▶ GOAL

コース3 福井ゆかりの人物 銅像・石像めぐり

絵や写真でしか知らないむかしの人でも、ゆかりの場所で銅像や石像に出会うと親しみが湧くかも？

START ▶▶▶ 1 松平春嶽

江戸時代の終りに活躍したお殿様。福井だけでなく、明治の新しい世の中をつくるのに力をつくした。



2 岡田啓介

日本が戦争に向かって突き進んだ時代、福井県出身で初めての総理大臣となった。戦争末期には、戦争を早く終らせるために力をつくしている。



3 岡倉天心

明治～大正の美術研究家。アメリカ人のフェノロサとともに日本古来の美術を研究、世界に紹介した。



4 由利公正

思い切った政策で福井藩の財政を立て直すのに成功し、明治になってからも政府で活躍した。坂本竜馬とも仲が良かった。



5 結城秀康

江戸時代で最初の福井のお殿様。福井城とその城下町をつくった人でもある。



6 横井小楠と三岡八郎(由利公正)

横井小楠は当時最も進んだ考え方をもっていた人物のひとり。松平春嶽によって熊本から招かれ、三岡八郎(のちの由利公正)らを指導した。



7 柴田勝家とお市の方

福井城がつくれる前、北ノ庄城という大きなお城をつくった戦国武将。羽柴(のち豊臣)秀吉に攻められ、奥方のお市の方とともに自刃した。



8 グリフィスと日下部太郎

日下部太郎は福井の留学生第1号。アメリカのラトガース大学で学び、優秀な成績を修めた。大学の先輩だったグリフィスはのちに福井に招かれ、化学の教師として多くの若者を指導した。



▶▶▶ GOAL

コース4 福井城下ゆかりのお寺・神社めぐり

戦争や地震でその姿は変わっているけれど、人々によって守り伝えられているお寺・神社の数々をたずねてみよう。

START ▶▶▶ 1 神明神社

お城のあった時代にも、その前からこの地につづいている由緒正しい神社。石でできていたむかしの九十九橋の一部も残っている。



2 清円寺

江戸時代始め、2代藩主忠直の奥方(將軍徳川秀忠の娘)・勝姫の願いで建てられた。福井の留学生第1号・日下部太郎のお墓もある。



3 西別院

市内でも有数の大きなお堂を持つお寺。今から400年以上前にこの場所に建てられた。今あるお堂は戦争の後、昭和38年に再建された。



4 興宗寺

700年以上の歴史を持つお寺。江戸時代の超有名画家・岩佐又兵衛のお墓がある。



5 簸川神社

福井城の北東にあたり、お城の守り神としてあがめられた神社。毎年6月の祇園祭はとても賑やかだった。



6 西念寺

福井藩の初代で徳川家康の次男・結城秀康が今の茨城県結城市から移したお寺。秀康が戦いの時、かぶとに入れていた石のお守りが伝わっている。



7 鼻欠け地蔵

信心深い女性の身代わりになって鼻をそがれてしまったお地蔵様の伝説がある。



8 堀端不動

福井城の外堀に面していたのでこの名前がある。お城の火事除けの神様だった。



▶▶▶ GOAL



Q1. 岩佐又兵衛が福井にやってきたのは何歳のとき? 歳

博物館の展示室では、わしの描いた絵を使ったゲームができるのじゃ。一度挑戦してみてください。

Q2. 福井の城下にはいくつかの出入口があった? っ

Q1. 柳町にあったお堂の名前は? 堂

Q2. 呉服町通りの入り口にあるろうそく屋さんの名前は? 屋

わしの城下町・一乗谷が滅ぼされてしまった後は、人々はこのあたりに移り住んできたのだ。

Q1. この神社の境内には、空襲や地震の災害を生き抜いてきた木が今も残っている。その木は何の木? の木

Q2. 福井城の天守は何階建てだった? 階建て

Q1. 芝原上水の水は、ここから約 km はなれた川からひいていた。

Q3. 明治時代にかけかえられた九十九橋は何でできていた?
ア. 木 イ. 石 ウ. コンクリート

Q4. 江戸時代、本町通りで行われたお正月の行事は?

Q3. 横井小楠先生とわたしは今からどこにむかって旅立つところ?

福井市役所前の石積は、昔の福井城の石垣の石を使っている。

Q4. 百間堀の幅は約何mだった? m

わたしは第31代目の総理大臣になりました。大森房吉くんとは幼なじみなんですよ。

足羽山周辺には、わたしたちにちなんだ施設や公園、その他いろいろな史跡があります。ぜひ散策してみてください。

わたしが学んだことがきっかけとなって、今でもニューブランズウィック市と福井市との交流が続いているんですよ。

わたしのつくった地震計(地震のゆれをはかる機械)は、長い間全国で使われていました。

Q2. わしの城にポルトガルという国からきた客人が来て、立派さにたいそう驚いておった。そやつの名前はなんだったかな?
ルイス・0000

クイズのこたえは、すべてその場所に行っていただければ見つけることができます。